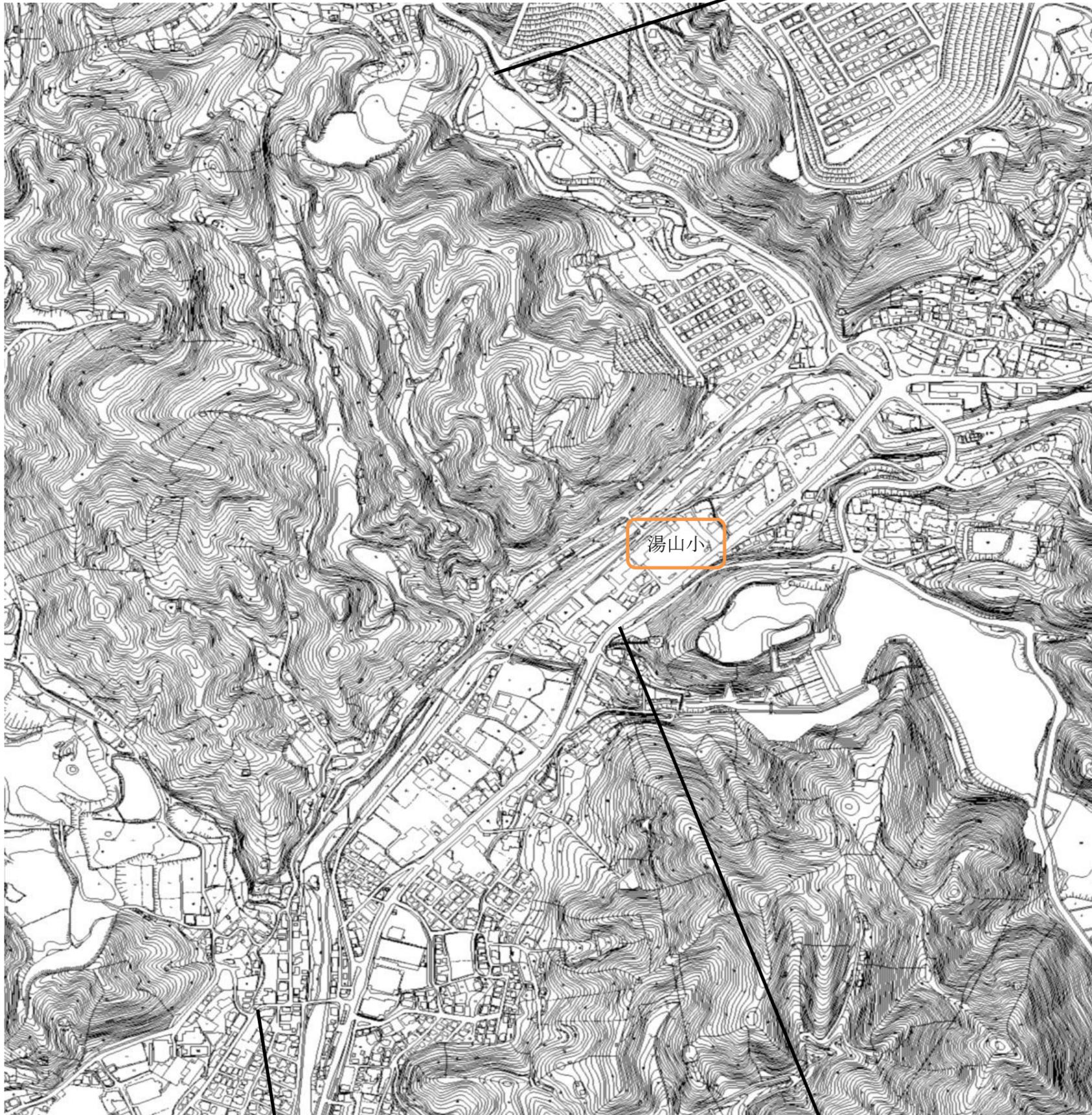


**【315 番】**  
 (状況) 歩道が狭く待機場所がないため、県道西側に横断歩道を渡った児童が車道にあふれる状況です。  
 (対策) 路肩の白線を引き、カーブ手前から車の速度を抑えるための減速マークを引いています。湯の山ニュータウン入口交差点の待機場所については、歩道を拡幅しています。



**【96 番】**  
 (状況) 交通量が多い道ですが道幅が狭く、特にこの地点はカーブしていて見通しが悪い場所です。  
 (対策) 児童が歩く範囲をはっきりとさせるために路肩に白線を引き、カーブ手前から車の速度を抑えるための減速マークを引きました。

**【336 番】**  
 (状況) 車両が国道へ進入する際、停止線がなく、鋭角に通行するので、周辺を歩く児童にとって危険な箇所です。  
 (対策) 白線の線形を変更し、一時停止線を引きました。

※対策完了分は朱書きで記載しています。※(対策)の内容は現時点での予定または計画で、状況の変化や事情により変更することがあります。※具体的な実施までには時間を要する場合があります。 ■各箇所の番号は管理上の番号です■